かいご
介護だより

11月号NO. 238号
発行日　2019年11月1日
発行所　(有)介護福太郎
発行責任者　代表取締役 内海好一
会津若松市中央二丁目1-21
TEL 0242-37-2166　FAX 0242-85-7021
Eメール　fukutaro@basil.ocn.ne.jp

「　下郷町　観音沼　」

「　昭和の思い出　③　」

戦争が進むにつれて学校の内容も変わってまいりました。

二学年になって始った英語の教科が敵国語と云う事でなくなりました。

一年の体育時間ではダンスが主だったのが薙刀の練習となり、礼法、茶道等もなくなり鍬をかついで行進をする事もありました。

近在農家では働き手を兵役にとられ作業が進まず困る様になり、私達学生が勤労奉仕へと駆出される様になりました。そのうち一級上の先輩方は、県外へ軍需工場へと学徒動員で連れて行かれ、戦況が思わしくなくなり、本土空襲が始まると工場地帯が狙われ恐い思いをしたと、終戦後無事戻った本家の先輩が話してくれました。

私達三年生も県外へは行きませんでしたが、町のアルミ工場へと私達一組の後の方から十五人位が電極と云う所へ、残り三年生全員が電解と云う所でした。私達の仕事は大きな鉄板の上のコークスの選別で、お役に立てればと皆懸命に手を動かしてました。その様な中、家の事情も変わってまいり十八年に父が病気で亡くなりまして、家の事は長兄が後を継いで結婚して子供も生まれ変りなく続いていたのですが、戦争によって村の若い男の人達が次々と召集されて行く様になると、兄達にも令状が来て次兄が先に召集、次いで長兄が召集されて男手がなくなってしまいました。しばらくは母と嫂さんとで何とか仕事してましたが、そのうち嫂さんの足に病気が出て仕事どころか、子供も置いて実家の世話にならざるを得なくなり、家の事一切が母の手にかかって来てしまいました。こんな中では私が学校どころではありません。母と話合いの上その事を担任の先生に伝え退学を申出たのですが、先生にはわざわざ私の家迄来て下さって「もう一年だけだから学校へは来れる時に来ればいいから」と云って下さいました。本当に有難い事でした。お陰様で家の仕事をしながら村休みになると学校へ、教室に入るとみんながそちこちから「来られて良かったネ」と明るく声をかけてくれて、学校での一日が楽しく気持が晴れて、又元気で家の仕事に精出す事が出来ました。

十九年、兵学校の兄があと一年で卒業のところで身体をこわして続けられなくなり、送られて帰ってまいりました。胸中を思い家族も残念で言葉もありませんでした。それでもこの事は後から考えると、兄が病と闘ってる間に戦争は思いもよらぬ敗戦となり終戦間近に卒業となった同期の方達は、出動となり戦争の犠牲となられた方が多かったのではないかと思われます。

人の命運はわからないもの、病で帰された兄は不運と思われたがその後、健康を取戻して九十五年もの一生を終える事が出来ました。

むとう

寒くなる季節　・・・　ウイルス・バクテリアをブロックし除菌・消臭に効果を発揮

「　ウイルスバリアプレミアム　」

インフルエンザ予防、風邪の予防に

◈　二酸化塩素（※）の力で空間に浮遊するウイルス、菌、臭いを除去
- 独自の新技術で安定化二酸化塩素（溶剤）を特殊な不織布に閉じ込め開封と同時に効果を発揮する画期的な製品
- 効果は約１ヶ月持続し使用開始から最後まで、同じ効果を保つように設計
- 持ち運べる出来る薄型シートタイプ　・ポケットに装着、又は首から下げて使用可能

（※）二酸化塩素は強い酸化力を持つことから、ウイルス除去、除菌、坑カビ等のはたらきを有することが知られています。

ご家庭で　学校や会社で　電車やバスで　飲食店や施設で

通常　~~￥817~~のところを　￥　580税込

（　ストラップ付は　￥　630税込　）

＜　お問合わせ　＞

(有)介護福太郎　若松営業所　0242(25)0620
(有)介護福太郎　喜多方営業所　0241(23)5170

「陣中の輪講・（戊辰戦争）」

越後口では七月二十四日長岡藩家老川井継之助の引入る同盟軍が官軍を襲って長岡城を奪回したが、その喜びも束の間で二十九日に再び官軍の手に落ちた。だが、会津藩が受けた大きな痛手は二十五日味方だった新発田藩が同盟を離れて官軍に落ちたことである。新潟港を手にした官軍は新発田から越後街道の要所である赤谷や津川をへて会津領内に進めるようになった。白河口でも奥羽街道を北上した官軍を前に守山藩と三春藩が降伏し二十九日に二本松城が陥落するという始末で東西の戦線でも会津藩にとって不利な情勢となった。

いわば、会津藩の周囲に組み立てられた足場が官軍の激しい攻撃を受けて崩れたのである。次の手紙は士中白虎の二番中隊士林八十治から越後口に出陣している父親に近況を知らせたものだが、苦戦の知らせに驚いた若松城下の人心の不安と白虎隊の動静が短い言葉に表れている。「二十八日から東西大騒ぎとなり寄合組白虎、赤谷あたりまで参り候よう仰せ候ところ、突然に赤谷に敗れそうだなどの情報があり、大騒ぎに相成り候」東も西も危ないが特に危険がせまった越後口へ寄合組白虎隊全体を出動することになった。

二十八日一番中隊は隊長原早太が率いて赤谷へ、二番中隊太田小兵衛が率いる石間へ急行した。赤谷も石間も若松から二十里（約八十㎞）ほどの地に守る第一関門とした。

次月号へ続く

佐藤　一男

「　現　新発田城　」

「　現　二本松城　」

「老いの幸せを求めて」

前月号から続く

緩和デイサービスにはだんだん新入者が増しつつあります。私よりも歩くのにも時間がかかる人、認知症の勉強にも時間が懸るようです。年齢は皆八十歳前後です。私も反省させられますが、もっと早い年代から高齢者の学校のように体操や勉強をする施設があればと考えます。旧河東町には中学校も空き家、小学校も大熊小学校の生徒十八名と先生により利用されていますが、空いているスペースが多くあります。高齢者介護のために多額の出費は有難いですが、高齢者が喜んで百歳まで生きられる施策をお願いしたいものです。

私の村は二十三戸（空き家含む）の集落です。昨年度中、介護施設入所者は八名でした。昨年から今年にかけて五名の方が逝去されました。また在宅で病気の方が二名ほど亡くなられました。皆、老人クラブの会員でしたので野辺の送りをいたしました。亡くなられた七名の方はデイサービス利用はありませんでした。家や外で転んで骨折入院、認知症が重症化して家庭での介護が困難で施設入所です。老人クラブの会員ですので、又親戚の入所者を見舞いに行きたいと入所者の家族に申し入れたら、家に帰りたいと云うので、見舞いは遠慮してもらいたいと云う答えです。お盆や正月でも家に連れ帰った話は聞こえません。デイサービス利用者の場合、ショートステイ職員の話ではお盆・正月・連休日は満員になるそうです。高齢者対策はこれでいいのかと、疑問視せざるを得ません。後期高齢者は百歳までピンピンコロリを目標に頑張るべきです。目標達成するには、先ず筋力低下を止めること、更に認知症の発生を止めることです。

次月号へ続く

吉田　幸作

作「野邉　学」

俳句　北山白百合俳句会

うろこ雲明日は遠出と決めてをり　中川　幸恵
不知火の海にひと夜を明かしけり　鈴木　隆一郎
どの子にも得手不得手あり鰯雲　武藤　敏子
秋茄子の花もむらさき濃くなりぬ　佐藤　信子

俳句

紫蘇の実を扱いて昭和を遠くせり
彼岸花厨に母の些々の音　松　みどり

薄暮時の秋寒し身の今ごろや
若沖絵鶏頭朱く庭の隅　Y　子

むらがりていよいよ寂しひがん花
朝もやの梢に透ける朝日かな　ミエ子

短歌

庭の草めざわりなれど
体力も気力もなければ
じっと見ている今朝　阿久津　カネイ

それぞれに仮設の人は
立ち行きぬ残るコスモス
耐えて咲きをり　小林　深雪

川柳

趣味を生きがいの今すぎ行く
日の早く心せかれる思いなり　小林　チエ

じんわりと秋の日の空暮れそめて
モチの木伐られ湿る切株　鈴木　キミ子

背の高く紫苑の花はそれぞれに
思ひのままに揺るる夕暮れ　坂内　久美子

朝露にぬれしとんぼを
手のひらに乗せ来てしばし
陽の出を待ちをり　五ノ井　星子

これでもかと想定外で来る惨事
九十年生きて初めて見る脅威
ラガーの汗に日本中が湧く歓喜
まだ卒寿近道などは選ばない
晩酌に人肌で待つ友がいる
憶良詠む七草亡妻と指を折る　川島　英雄

絵てがみ

作「渡邉　鶴子」

私たち社員一同で
真心を込めたサービスと
感動を提供します。
福祉用具レンタル・販売・メンテナンス
プライムケアイースト株式会社
http://www.pc-east.com

燃料油のご用命は当社にまかせください！
JXTGエネルギー(株)特約店
株式会社　栗林商店
代表取締役社長　栗林　陽志
〒965-0042　会津若松市大町二丁目５－８
TEL　0242－22－3930　FAX　0242-22-2335

車のことなら何でもおまかせください
有限会社　大島ボディ
〒965-0080
福島県会津若松市神指町橋本５９番地
TEL0242-24-7585　FAX0242-32-0775

厚生省生衛第134号
全国介護環境整備協同組合
株式会社　アンミン
〒992-1125
山形県米沢市万世町片子5152
TEL0238-21-4340　FAX0238-24-0166